

6-18 沖縄地方の地殻変動

Crustal Movements in the Okinawa District

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、大宜味～国頭間の水準測量結果である。国頭付近が2～5 cm沈下している。

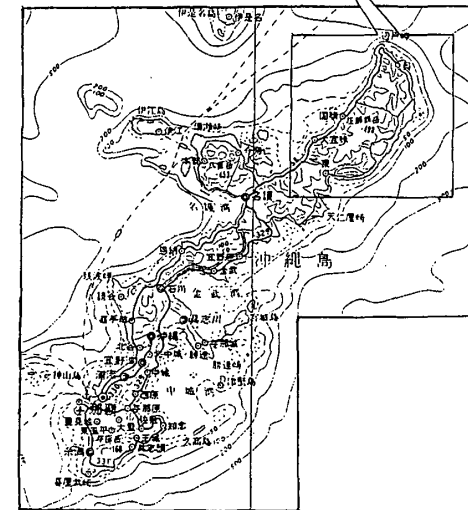
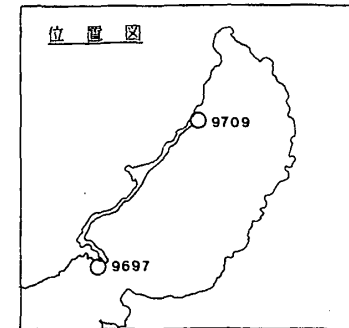
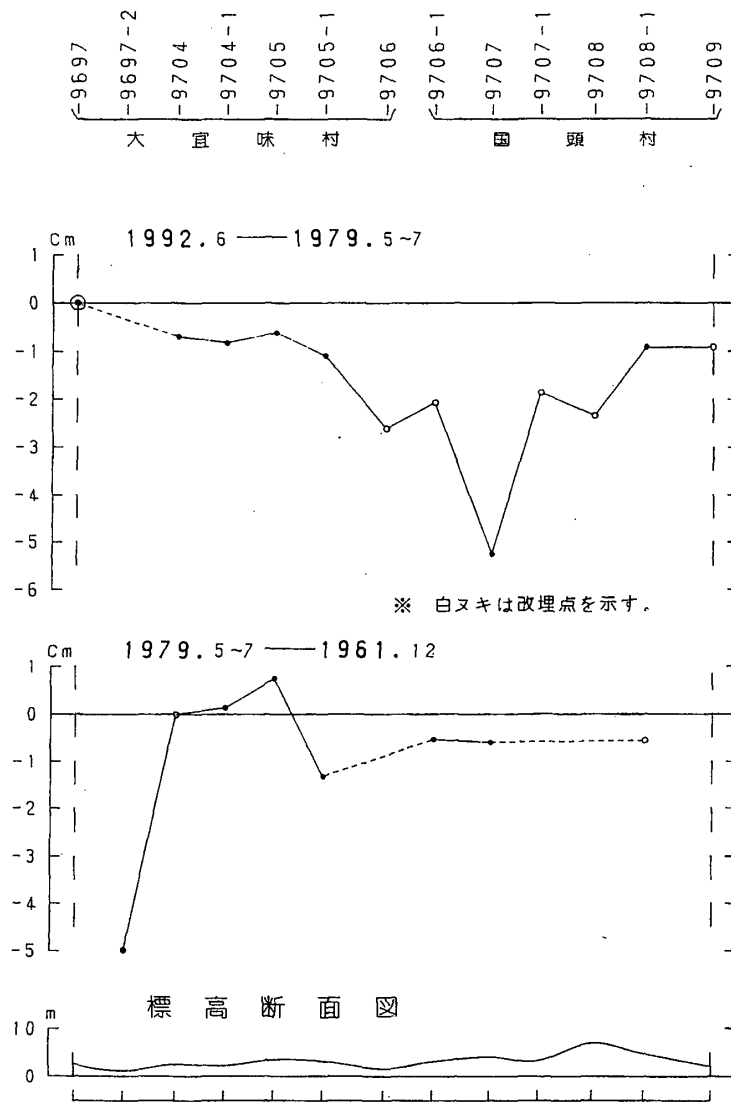
第2図は、仮不動を附30（知念村）として網平均計算を行った沖縄地方の上下変動結果である。全体的には沈降域が顕著であり、北部に2～3 cmの沈下がみられる。

第3図は、西表島地方の水準測量結果である。'92年9月17日から西表島の北西部沿岸にかけて群発地震が活発化している。東海岸の水準点11264を基準として、北部の11240から南西側にかけて約4 cm沈降している。群発地震活動はこの地点を含めて、その周辺で発生しており、南西側が断層運動により沈降した模様である。第4図は島の西側の水準点11237を基準とした上下変動である。北西部において断層運動と考えられる3～4 cmのギャップがみられる。

第5図は、名護精密変歪測量結果である。東西方向の伸張歪であるが、特に大きな変化はない。

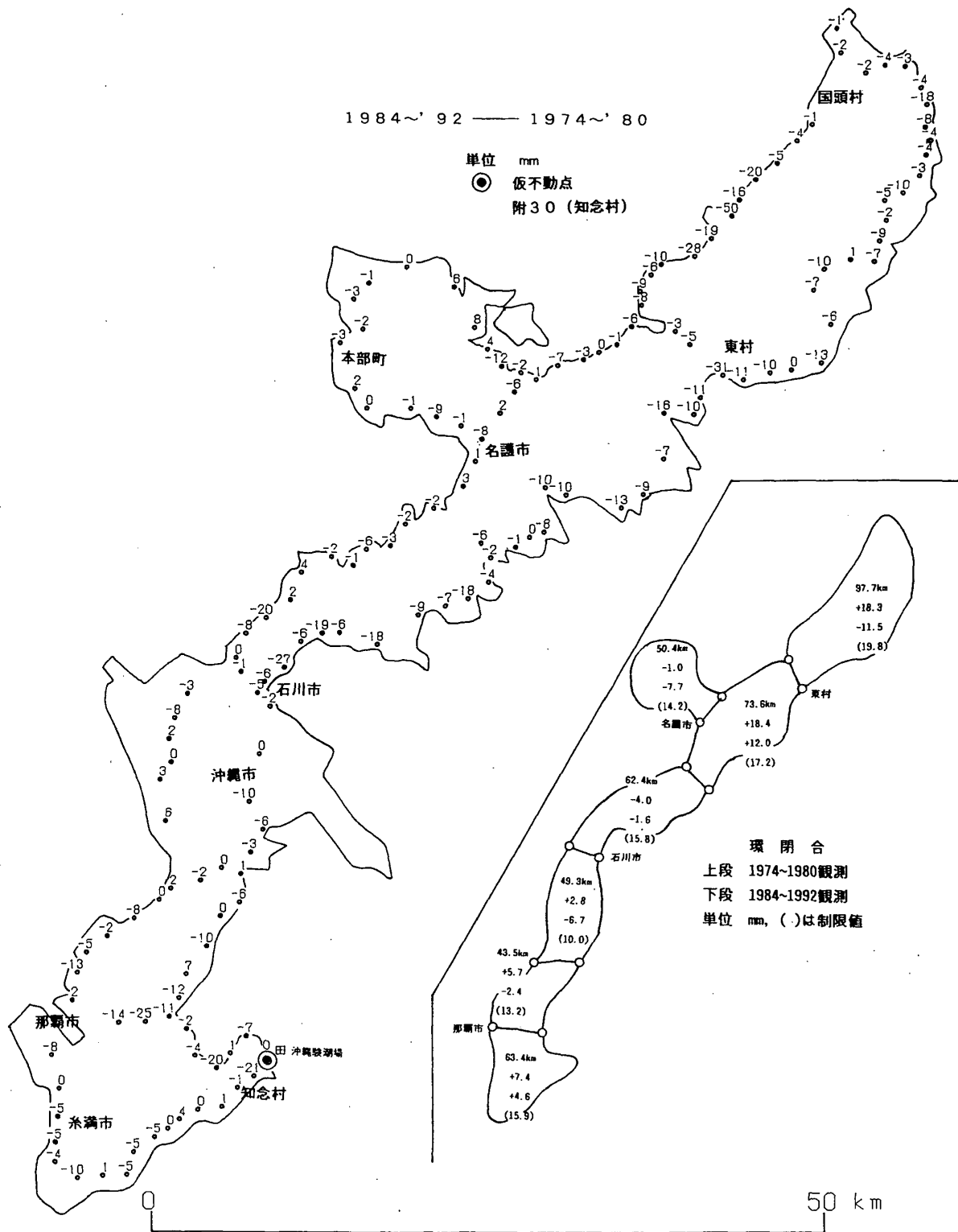
参 考 文 献

- 1) 国土地理院：沖縄島の上下変動，連絡会報，**24**（1980），236-240.
- 2) 国土地理院：沖縄本島の上下変動，連絡会報，**33**（1985），419-421.
- 3) 国土地理院：沖縄地方の水準測量結果，連絡会報，**35**（1986），399-400.
- 4) 国土地理院：沖縄地方の地殻変動，連絡会報，**37**（1987），345-347.
- 5) 国土地理院：中国・九州・沖縄地方の地殻変動，連絡会報，**39**（1988），359-367.
- 6) 国土地理院：九州・沖縄地方の上下変動，連絡会報，**41**（1989），458-466.
- 7) 国土地理院：九州・沖縄地方の上下変動，連絡会報，**42**（1989），344-347.
- 8) 国土地理院：九州・沖縄地方の上下変動，連絡会報，**43**（1990），486-493.
- 9) 国土地理院：沖縄地方の地殻変動，連絡会報，**45**（1991），443-445.
- 10) 国土地理院：九州・沖縄地方の地殻変動，連絡会報，**47**（1992），436-442.



第1図 大宜味～国頭間の上下変動

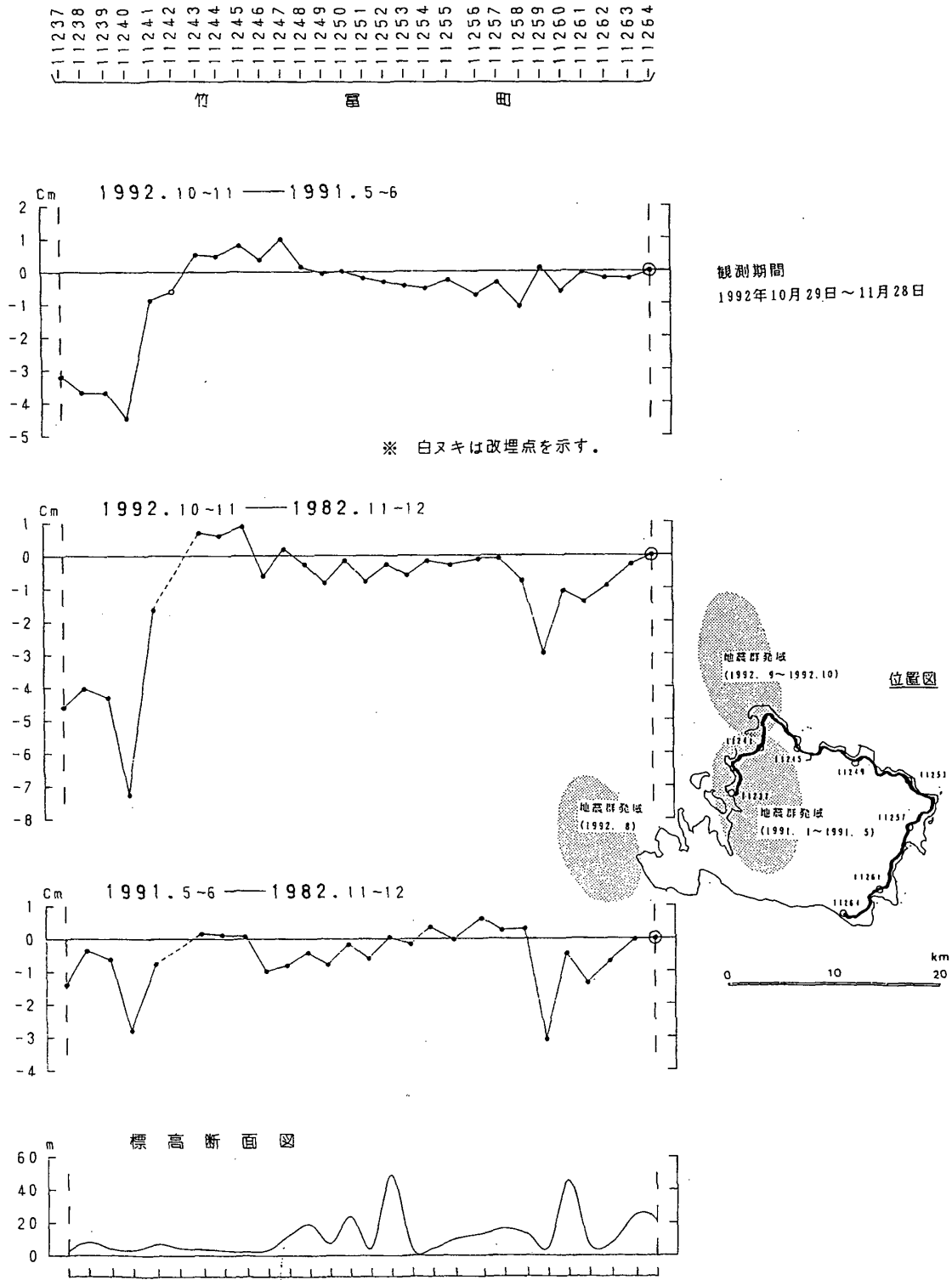
Fig. 1 Level changes along the route from Ogimi to Kunigami.



第 2 図 沖縄地方の上下変動

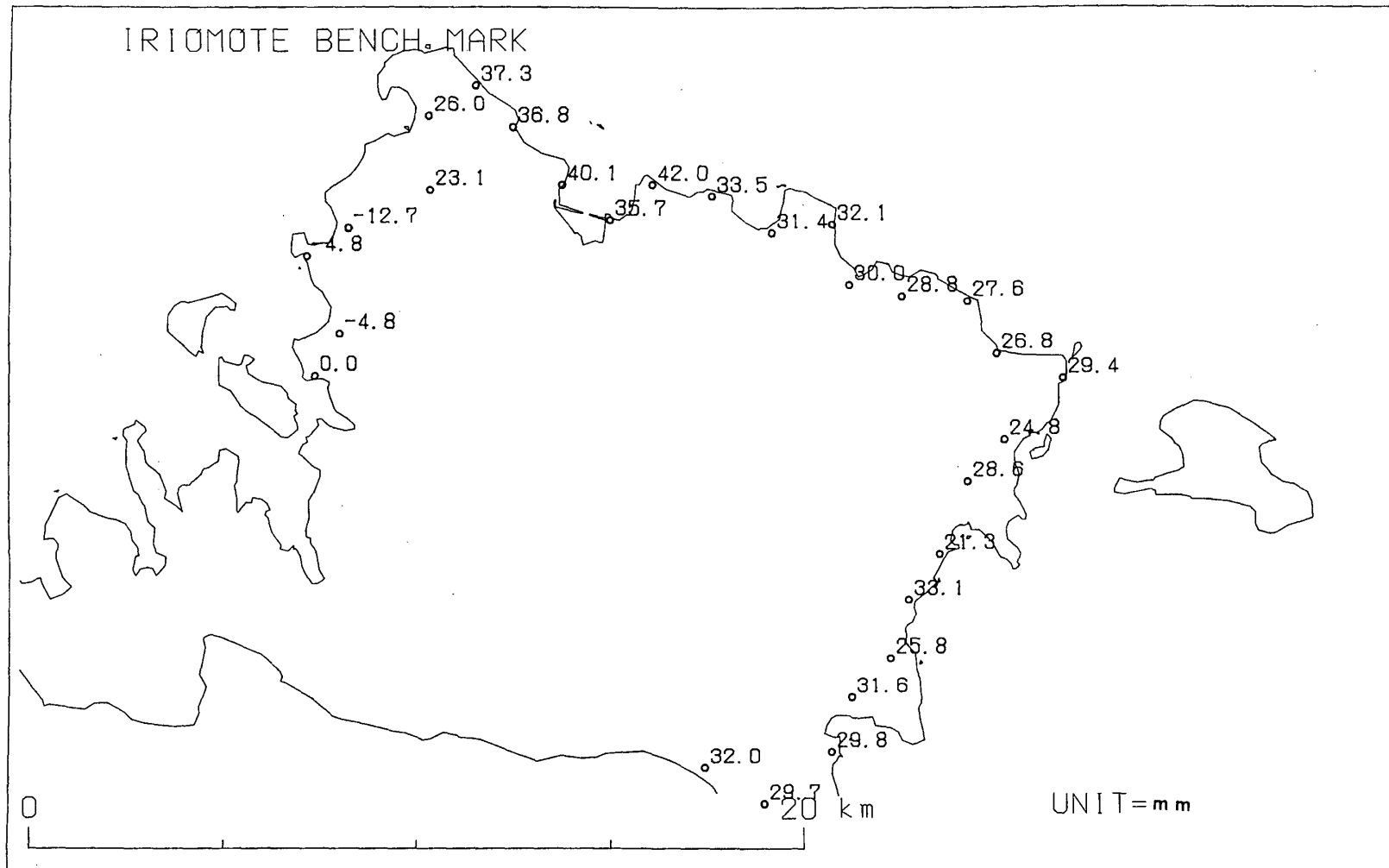
Fig. 2 Vertical movements in Okinawa island.

西表島地方の上下変動



第3図 西表島地方の上下変動

Fig. 3 Level changes along the coast of Iriomotejima island.

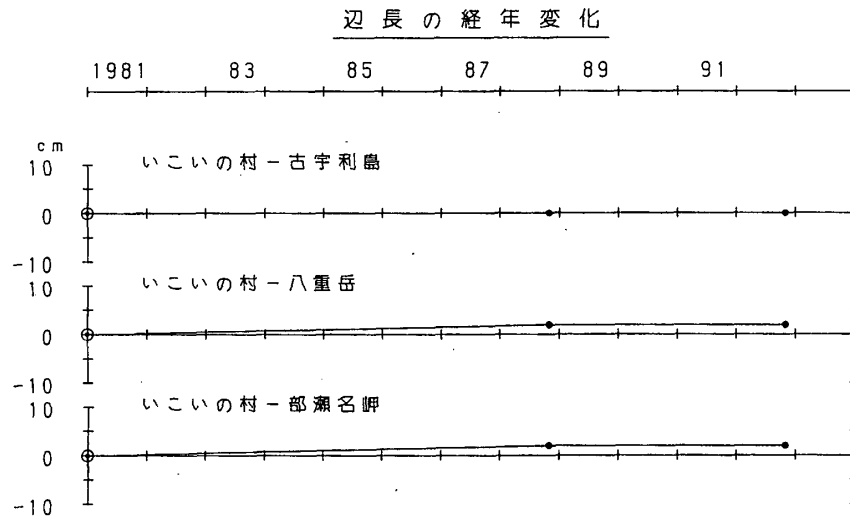
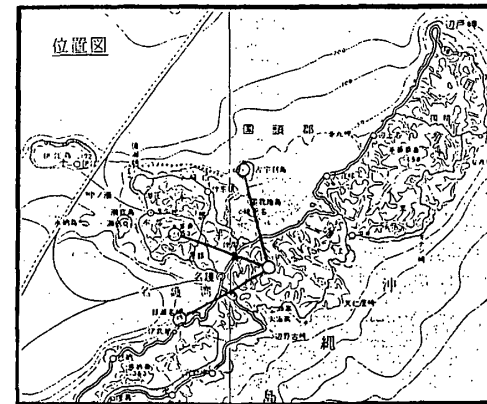


第4図 西表島の上下変動

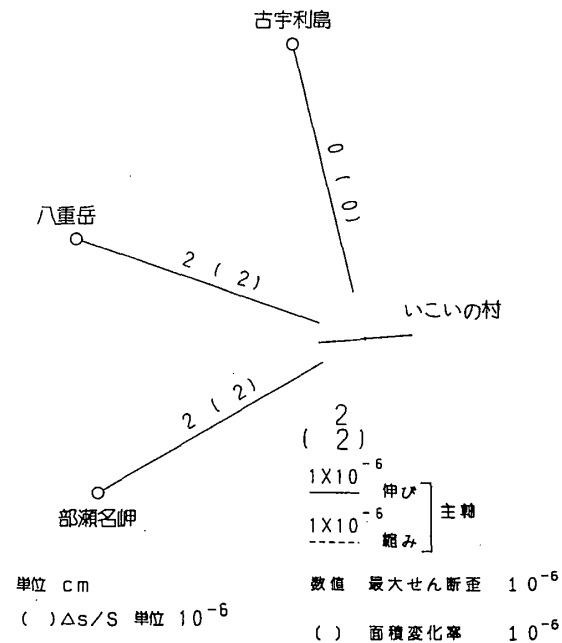
Fig. 4 Vertical movements in Iriomotejima island.

測定年月	1981	88	92
区 間		10	10
いこいの村～古宇利島	12,504.81	.81	.81
いこいの村～八重岳	12,552.87	.89	.89
いこいの村～部瀬名岬	12,676.67	.69	.69

※1981年は精密測地網二次基準点測量網平均結果。



水平歪・辺長変化
1992.10 ——— 1981.



第5図 名護精密変歪測量結果

Fig. 5 Results of precise distance measurements in the Nago radial baselines.